



げんきっこ

R3・7・21



「自利自他」

♡思いやりの心をそだてる♡

一人一人が思いやりのある豊かな心を持って生活し、自分に与えられたことでなくても、自分でできることは進んでするようにしましょう。

もうすぐ

お知らせ

お盆休み（希望保育）の前の12日（金）には布団や着替えの持ち帰りをします。サイズや記名の確認をお願いします。

お盆～ご先祖様に「ありがとうございます」～

お盆は、正式には盂蘭盆会（うらぼんえ）といわれ、亡くなった人の「み魂」をお迎えしてご供養する行事のことです。地域によって日は違いますが、8月の13日～15日（16日）頃まで行います。

昔、お釈迦様のお弟子で「神通第一」といわれた目連尊者（もくれんそんじゃ）が、ある日亡くなった自分の母親がどう過ごしているのか神通力で見えることにしました。すると、お母さんは地獄へ落ちて食べ物もなく飢えて苦しんでいます。目連尊者が神通力で食べ物や飲み物を差し出しましたが、口に入れようとすると次々に炎に変わってしまい、母親はどうしても食べることができません。

そこで、どうしたら助けることができるのかお釈迦様に尋ねました。お釈迦様は、「雨季に修行をしている僧侶たちの修行が明ける時、その僧侶たちに食べ物を施して供養すれば、お母さんは苦しみから救われますよ」と説かれました。そして、「同じように食べ物や飲み物を盆に持って過去の先祖から父母までを供養なさい。そうすれば、その功德によって多くの魂が苦しみから救われ、今生きている人たちも更なる幸福が得られるでしょう」と説かれました。

これがお盆の行事の始まりと言われています。私たちは多くのご先祖様のおかげによって生かされています。その年長のご恩に報いる日がお盆なのです。

保育園でもお盆の前の終わりの集いでは、子どもたちにご先祖様との命の繋がりを知らせ、自分が生かされていることに感謝の気持ちを持てるようにお話しています。



こんな意味が込められています



●盆踊り

盆踊りの由来はお盆に帰ってきた先祖の霊を慰める霊鎮め（たましずめ）です。500年以上も前続いていて今日へ大切に受け継がれてきた文化です。



●お墓参り

命をつなげていただいたご先祖様に手を合わせ、あたまをさげて感謝しましょう。



●きゅうりの馬
「早く魂がかえってくるように」



●なすの牛
「少しでも遅く魂がかえるように」



誕生会の延期について

7月の誕生会は8月18日（木）に8月誕生会と合同で行います。

※冠、ケーキのピックも8月の誕生会の日を持ち帰りますので、ご了承下さい。



水の事故にご注意を！！

夏の暑さが続くと、子どもたちが大好きな水遊び・プール遊びの機会がおうちでも多くなると思います。

水が大好きな子どもたちですが、残念なことに毎年夏になると海やプールでの水の事故が増え、子どもたちの尊い命が失われてしまっています。

以下のような注意点について子どもたちと一緒に考えてみると楽しい水遊びがより安全に行えるのではないのでしょうか。是非、親子で話をする、約束事を作るなどしてみてくださいね。

<p>親の目の届く範囲で</p>	<p>子どもの水遊び</p> <p>5つの注意点</p> <p>NG</p>	<p>水遊びを強要しない</p> <p>怖いよ～</p>
<p>適度な水分補給</p> <p>スポーツドリンク</p>	<p>紫外線対策</p> <p>帽子</p> <p>日焼け止め</p>	<p>水遊びOKの場所</p> <p>遊泳禁止 NG</p> <p>立入禁止</p>

